

瑞穂事務所 開設します

4月の愛知県議会、名古屋市の選挙を控え、立憲民主党は瑞穂通5丁目に瑞穂事務所を新たにオープン。瑞穂区選挙区では県会には5期目をめざす現職の高木ひろし、

市会には新人・久田くにひろを公認決定しており、全力でその当選をめざしています。論戦が始まった国会では、政府の統計不正問題で安倍内閣の「こまかし体質」が再びあらわに。夏の参議院選挙に向けて政治の流れを変えるため、市民の皆さんのご支援をお願いします。

開設式 **3月10日** (日)
※マラソンフェスティバルの午後
午後3時～

瑞穂区瑞穂通5-11 (地図下記)
(地下鉄「瑞穂運動場西」5番出口すぐ)
TEL 052-859-2005 FAX 052-859-2007

プロフィール



瑞穂・市政担当
久田くにひろ

生まれも育ちも生粋の瑞穂出身の35歳。陽明小、汐路中から天白高校、青山学院大へと進み、名古屋大学大学院でも経済学を学ぶ。お菓子の「不二家」や京セラでの営業を仕事としながら、生活困窮者支援やフードバンク活動、子ども食堂にもボランティアとしてかかわるヒューマニスト。八事の杉浦医院・森亮太院長を後援会長に、支援の輪が広がる。

プロフィール



愛知県議会議員
高木ひろし

1953年生まれ。旭丘高校、大阪大学人間科学部卒。日本社会党中央本部に16年勤務。1996年民主党結党に参加し、1999年から愛知県議、現在4期目。平和、人権、環境のテーマをライフワークとし、様々なNGOや政策シンクタンクの役員などを務める。新政あいち県議団(34人)副団長。立憲民主党所属。

お知らせ

立憲民主党 演説会

4月3日 (水) 午後6時～
瑞穂区役所講堂

特別ゲスト **田島まいこ**さん



国連の世界食糧計画(国連WFP)の職員として、南アフリカ、ラオス、アルメニアなどで飢餓と貧困から子どもたちを救うため活躍。著書やブログで若い人々の熱い支持を受ける。立憲民主党からこの夏の参議院選挙愛知選挙区に出馬するため、国連を退職して愛知県内を奔走する。青山学院大、オックスフォード大大学院修了、42歳、2歳児の母。

